

様式第1号

会 議 録

会 議 の 名 称	所沢市男女共同参画審議会平成30年度第1回会議
開 催 日 時	平成30年5月25日(金) 午後3時から4時30分まで
開 催 場 所	所沢市男女共同参画推進センターふらっと 会議室
出席者の氏名	別紙のとおり
欠席者の氏名	
説明者の職・氏名	経営企画部企画総務課男女共同参画室長 酒井 忠夫 同室 副主幹 山屋 貴裕 男女共同参画推進センターふらっと所長 仲 悦子
議 題	1 議事 (1) 平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画について (2) 男女共同参画に関する市民意識・実態調査について (3) 第4次所沢市男女共同参画計画の策定について (4) その他
会 議 資 料	資料1-1 平成29年度男女共同参画推進事業報告 資料1-2 平成30年度男女共同参画推進事業計画 資料2 平成29年度 男女共同参画に関する市民意識・実態調査にかかる資料 資料3-1 第4次所沢市男女共同参画計画の体系図(案) 資料3-2 第4次所沢市男女共同参画計画構成(案) 資料3-3 第3章「計画の内容」の構成(案) 前回会議の会議録
担 当 部 課 名	経営企画部企画総務課男女共同参画室 電話 04(2998)9150 <出席者> 経営企画部 平田部長、経営企画部 林次長、企画総務課男女共同参画室 酒井室長、山屋副主幹、緑川主査、武市主任、男女共同参画推進センターふらっと 仲所長、飯塚主任

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
開 会	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会長挨拶 ・ 委員の変更について ・ 会議成立の報告 ・ 資料の確認 ・ 傍聴希望者の確認（傍聴人2名）
議事（1）平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画について	
議長	議事（1）平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画について、事務局から説明願いたい。
事務局	※資料1-1・2に基づき、平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画について説明
議長	何か意見、質問等はあるか。
委員	デートDV防止講座は生徒だけではなく、できる限り公開としてほしい。特に保護者が参加すれば、男女共同参画の推進にもつながる。
事務局	生徒限定ではないので、可能な限り学校にもお願いしていきたい。
議長	例えばPTAなどとの連携も模索してほしい。
委員	電話相談件数の伸びを今後の対応も含めどう捉えているか。
事務局	現在のところ、大きな相談体制等の変更は考えていないが、引き続き増加傾向にあることを注視していきたい。
議長	件数だけではなく、相談の述べ時間数も重要である。相談体制についても、第4次計画で触れる必要がある。
委員	平成29年度の男女共同参画に関する職員研修の参加人数はどのくらいか。またどのような役職の職員が参加しているのか。
事務局	LGBT研修については、主査・主任・主事級の職員が55名、DV研修については、副主幹が49名参加した。今年度もできるだけ多くの職員を対象に研修を実施したい。

議事（２）男女共同参画に関する市民意識・実態調査について	
議長	議事（２）男女共同参画に関する市民意識・実態調査について、事務局から説明願いたい。
事務局	※資料２に基づき、男女共同参画に関する市民意識・実態調査について説明
議長	何か意見、質問等はあるか。
委員	現在、市のDVの相談体制はどうなっているのか。過去３年のDVの相談件数はどの程度か。また、調査を踏まえ、相談体制の充実の方向性について検討していることはあるか。
事務局	緊急性の高い相談に対しては、こども支援課が県などと連携し、対応している。過去３年の相談件数については、市役所全体の数字は把握していない。「ふらっと」で受けている相談件数としては、平成２７年度が８０件、平成２８年度が１１２件、平成２９年度が１０７件となっている。また、DVを理由とした住民基本台帳事務における支援措置申出も相当数ある。 引き続き、県と連携して取り組むとともに、カウンセリングなども充実させていきたい。
委員	DVの相談窓口を知らない人が多いのではないかと。男女共同参画情報誌「SUN」の活用や「ふらっと」などでも周知してはどうか。「SUN」はどのような機関へ配布しているのか、また、「ふらっと」の周知はどのように行っているのか。
事務局	「SUN」の配布先は他自治体や労働基準監督署、ハローワークなどの関係機関、従業員５０人以上の事業所などである。「ふらっと」の周知については、「SUN」などを活用するとともに、講座を利用している方にも案内することなどで、広めていきたい。
委員	回収率を見ると、男女の差があるが、どう考えているか。
事務局	特に現役世代の男性の回収率が低い。
委員	男性の男女共同参画への関心や意識が低いことを意味するのではないかと。
議長	調査結果を確認したが、さらなる詳細分析をし、男女の意識の差なども把握していければと思う。重要なのは、分析結果

	<p>にいかに関心してもらえるかであり、例えばコラムのような形で示すなどにより、多くの人に興味を持って見てもらう必要がある。ぜひ委員の皆様からもアイデアをいただきたい。</p> <p>また、委員ご指摘のとおり、男女共同参画では男性に係る課題が大きく、男性へのアプローチが重要となる。</p> <p>なお、DVについての設問を見ると、結構深刻な状況であると思える。被害者への情報提供のあり方についても考えていく必要がある。</p>
<p>議事（3）第4次所沢市男女共同参画計画の策定について</p>	
議長	<p>議事（3）第4次所沢市男女共同参画計画の策定について、事務局から説明願いたい。</p>
事務局	<p>※資料3-1～3に基づき、第4次所沢市男女共同参画計画の策定について説明</p>
議長	<p>何か意見、質問等はあるか。</p>
議長	<p>基本目標Ⅲの女性活躍推進法に基づく市町村推進計画について、女性の就労のための支援には、何より男性へのアプローチが重要となる。</p>
事務局	<p>女性が就労できるには、周りの男性の意識改革が欠かせないと考えている。男性への啓発を充実していきたい。</p>
委員	<p>啓発活動は、例えば、「ふらっと」をより周知するために、講座などの事業の中で、ひと言でも「ふらっと」について説明するといった地道な取り組みが大切で、男性への啓発にもつながっていくのではないか。</p>
事務局	<p>参考にさせていただきたい。</p> <p>事務局から2点確認したい点がある。1点目は基本目標Ⅰ④（4）における「性的マイノリティ」という表現についてご意見をいただきたい。</p>
議長	<p>「性の多様性」では少し抽象的過ぎるような気がする。</p>
委員	<p>少なくとも「LGBT」では限定されてしまうので、「性的マイノリティ」の方が良い。</p>
事務局	<p>推進本部会議において「マイノリティ」という言葉を使用することが適切かどうかの意見が出された。</p>
議長	<p>立場によって考え方も違う。例えば、当事者の意見を聞くことも必要かもしれない。</p>

委員	正解・不正解はないと思う。できるだけ当事者が抵抗を感じない表現にできれば良いのではないか。
事務局	次回の会議までに、引き続き情報収集を行いながら庁内でも検討していきたい。 2点目は、「市役所の女性管理職登用促進」について、基本目標Ⅲには位置づけなくて良いかという点についてご意見をいただきたい。
議長	「市役所の女性管理職登用促進」については、あくまで市役所内のことであることから、これで良いのではないか。 なお、教育委員会（校長先生）についても記載の余地があるか検討いただきたい。
議事（4）その他	
議長	議事（4）「その他」について、事務局から何かあれば説明願いたい。
事務局	次回の会議は7～8月頃を予定している。9～10月頃にパブリックコメントを実施したいことから、その案を提示したい。ぜひご参加願いたい。
議長	事務局の方で、次回会議までにパブリックコメント案を作成するというところで、今後1～2ヶ月は大変重要な時期となる。計画案については、何か提案等があれば、ぜひ事務局にお寄せいただきたい。
議長	これで、本日の議事はすべて終了した。
閉 会	